

ALL LINER® NEWS



ALL LINER® ASSOCIATION

2016.9.23 vol.36(秋号)



CONTENTS

第22回定時総会開催	2 ページ
会長挨拶	3
新任役員のご紹介	3
支部役員・各委員会委員名簿	4
平成28年度事業計画	5
技術情報：異径管の更生	6～8
技術委員長挨拶	8～9
事務局通信：品確協 「下水道管路更生管理技士」について	10～11
支部だより	12～13
会員名簿	14～15
展示会出展報告	16

(上)能楽の鼓をイメージした金沢駅の鼓門。2本の柱の内部には雨水貯留用の送水管が通っています
(下)7月26日～29日に名古屋市で開催された「下水道展'16名古屋」でのオールライナー協会ブース

第22回定時総会開催

1. 開催日時
平成28年6月2日(木)
15:00～16:00
2. 開催場所
石川県金沢市昭和町
ANAクラウンプラザ
ホテル金沢
3. 総会式次第
(1)開会宣言
(2)会長挨拶
(3)議長就任
(4)定時総会成立報告
(5)議事録署名者選任
(6)議案審議
第1号議案
第2号議案
第3号議案
第4号議案
第5号議案
おおよび監査報告
平成27年度事業報告
平成27年度収支決算
平成28年度事業計画(案)
平成28年度収支予算(案)
役員改選

(7)閉会宣言
すべての議案は、全員一致で可決
されました。

◆
平成28年度第22回定時総会は、中
部支部のご協力で金沢市開催となり
ました。金沢駅に近在するホテル「A
NAクラウンプラザホテル金沢」を
会場に、総勢121名の出席をいた
だき、盛大に開催されました。(出
席会員者数75社)
総会では、平成27年度の活動報告

として、「下水道展'15東京」や東京・
江東区での「メンテナンス・レジリ
エンスTOKYO2015」(旧も
のづくりNEXT展)に出展した
ほか、全国で施工技術研修会を11
回、統括監理者研修会を15回開催し
たことなどが報告され、満場一致で
承認されました。また平成28年度に
ついては、各支部において技術管理
者試験、統括監理者試験、穿孔研修
会、施工研修会を開催するほか、10
月に千葉市美浜区で開催される「下



総会後の懇親会では越中おわら節の披露も

役員名簿

任期：平成28年6月から平成30年6月

協会役職	会社名および所在地・連絡先	氏名
会長	株式会社環境開発公社 〒733-0035 広島市西区南観音6-12-21 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	小林友則
副会長 広報委員長	宇都宮文化センター株式会社 〒321-0102 栃木県宇都宮市江曾島町2070 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	神山正巳
副会長 東北・北海道 支部長 総務委員長	豊興産株式会社 〒010-1637 秋田市新屋扇町12-49 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373	石黒望
理事 関東支部長	宇都宮文化センター株式会社 〒321-0102 栃木県宇都宮市江曾島町2070 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	阿部欣文
理事 中部支部長	日立メンテナンス株式会社 〒440-0095 愛知県豊橋市清須町字兵庫85-1 TEL 0532-32-1523 FAX 0532-32-5359	久保田敏嗣
理事 関西支部長	株式会社ケンセイ 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594	坂田正祐
理事 中国・四国 支部長	丸伸企業株式会社 〒731-0213 広島市安佐北区三入南1-13-14 TEL 082-232-7106 FAX 082-295-1540	奥野久夫
理事 九州支部長	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	笠置政治
理事 技術委員長	東海下水道整備株式会社 〒430-0814 浜松市南区恩地町559-19 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	松本正一
常任理事	管清工業株式会社 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀1-7-3 TEL 03-3709-5151 FAX 03-3709-4338	篠原廣明
常任理事	アクアインテック株式会社 〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 TEL 0537-35-0312 FAX 0537-35-0313	内藤正治
会計監事	株式会社コイデ 〒371-0804 群馬県前橋市六供町776-1 TEL 027-212-7100 FAX 027-212-7101	伊藤敦
会計監事	東海下水道整備株式会社 〒430-0814 浜松市南区恩地町559-19 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	袴田敏秋
顧問	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	永野刀男
事務局	〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 アクアインテック(株)横地事業所内 TEL 0537-29-7613 FAX 0537-29-7614	

水道管更生技術施工展
2016千葉」への出展
等を盛り込んだ活動計画
案が示され、こちらも満
場一致で可決承認されま
した。また総会では任期
満了に伴う役員の改選が
行われました。このうち
会長職については、小林
友則会長の続投が決まり
ました。

会長挨拶

オールライナー協会 会長 小林 友則



オールライナー協会は、協会発足22年を迎えることができました。

これもひとえに協会員様の尽力の賜物であると感謝申しあげます。

現在、会員社数は正会員225社と順調に推移しており、3年前に発足しました地区会員制度の会員も65社になり、第一期の3年間で終了しました。ほとんどの会員様には、再入会制度により申請をいただき、各支部の営業活動に貢献をしていただくことが決まっております。

地域共生の環境づくり

昨年度は、オールライナー工法の年間施工距離が72kmを超え

ました。また、累計施工延長は1000kmを超えることができました。これも会員各社のご尽力の賜物であると感謝申しあげます。

このことは、ユーザーからのご愛顧と信頼の証であると受け止めるとともに、会員各社が今後とも現場のニーズを謙虚に受け止め、メーカーと一体になってさらなる改良を図らなければならないと考えております。

来年3月には、ガイドライン案の改訂も予定されております。

この中で、「下水道管路更生管理技士」や「穿孔技士」の資格の必要性が記載されており、当協会でも研修会等で資格者の育成を進めてまいります。

まずは協力体制を確保して、地域で共に生きる環境づくりを進めていきたいと考えます。

技術の継承

設立から20年を過ぎ、これまで協会運営を担ってきた方々も

大半が60歳を超えてくるなかで、次世代へ技術や協会運営の継承を進めていかなければなりません。その役割は若い方が次世代の担い手であると考え、昨年度から組織を変更し、技術委員会に若い方の人材を補強して事業活動を強化してきました。昨年度は「穿孔研修会」の実施や、意見交換会などを積極的に行ってもらいました。今年度も引き続き、積極的な協会活動を行ってもらうことを期待しております。

おわりに

今年度は、管更生事業に対して昨年度よりも多くの予算を取っている自治体も多数あり、国の方針で公共事業の前倒しを行うよう、指示も出されております。

このような市場拡大の時期にこそ、安全・品質・コストを視野に入れ、各種研修会や勉強会を通じて技術力の向上を目指さなくてはなりません。

最後になりますが、オールライナー協会会員のますますの発展と会員各社のさらなるご隆盛を祈念いたしまして、挨拶いたします。

新任役員のご紹介

第22回定時総会でご承認いただきました第12期役員人事で「関東支部長」として今回新たに役員に着任されました阿部欣文氏をご紹介します。

ご所属は栃木県宇都宮市に本社を置く宇都宮文化センター株式会社で、代表取締役



新関東支部長
阿部 欣文氏

社長を務められています。温厚で真面目な紳士、ゴルフは趣味の域を超えているとの噂。ただし、周辺情報によると、何事にも妥協をしない厳しい人とのことです。今年度から、理事として協会の運営にご助言をお願いいたします。

また併せて、第22回定時総会で選出されました第12期執行部メンバーを写真にてご紹介いたします。2年間よろしく願います（事務局）。



第12期執行部メンバー
前列左より石黒副会長、久保田理事、神山副会長、小林会長、笠置理事、袴田会計監事
後列左より阿部理事、松本理事、奥野理事、坂田理事、内藤常任理事、篠原常任理事、伊藤会計監事

オールライナー協会支部役員および各委員会委員 任期：平成28年6月～平成30年6月、敬称略

支部名	支 部 長	副 支 部 長	会 計 監 事	幹 事
東北・北海道	豊興産(株) 石黒 望	協業組合ケンナン 大久保芳昭	(株)伊藤組 及川 義久	環清工業(株)、豊産管理(株)、(株)東部清掃
関 東	宇都宮文化センター(株) 阿部 欣文	新潟特殊企業(株) 稲井 誠司	隅田川工業(株) 亀島 邦一	(株)協同清美、管清工業(株)、(株)三木田興業、(株)伊達建設、(株)メーシング
中 部	日立メンテナンス(株) 久保田敏嗣	トーエィ(株) 今津 昭	管清工業(株)名古屋支店 鈴木 英一	(株)朝日管清興業、サンデック(株)、(有)東海維持管理興業、山城土木(株)、(株)東邦工務店、東海下水道整備(株)
関 西	(株)ケンセイ 坂田 正祐	石坂建設(株) 石坂 秀幸	榎木工業(株) 榎木 隆広	管清工業(株)大阪支店、(株)交野興業、日本土建工業(株)、(株)西山組、的場商事(株)
中国・四国	丸伸企業(株) 奥野 久夫	管清工業(株)中国営業所 松田 優作	(株)友鉄ランド 神本 勇治	妹尾産業(有)、(株)フayイクリーションサービス、中国特殊(株)、(有)中村興業、(株)愛亀
九 州	環境開発興業(株) 笠置 政治	林宗土木(株) 山田 芳彦	管清工業(株)九州営業所 小山田正男	

支部名	事務局および事務局員	総 務 委 員	広 報 委 員	技 術 委 員
東北・北海道	豊興産(株) 明珍 伸也 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373	豊興産(株) 明珍 伸也 (株)伊藤組 及川 義久	豊産管理(株) 石岡 利夫 環清工業(株) 青山 武	協業組合ケンナン 大久保芳昭 (株)北日本ウエスターン商事 佐々木克朗 (株)東部清掃 中本 修 豊興産(株) 石黒 慎
関 東	宇都宮文化センター(株) 深山 武志 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415	管清工業(株) 小海 健 (株)協同清美 岩崎 厚志	隅田川工業(株) 亀島 邦一 (株)メーシング 栗原 秀夫	宇都宮文化センター(株) 岡田 敏彦 (株)三木田興業 馬屋原一成 管清工業(株) 内海 克哉
中 部	東海下水道整備(株) 松本 正彦 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	(株)東邦工務店 早瀬 良次 (株)サンデック 五月女久勝	(株)朝日管清興業 松岡 聖文 山城土木(株) 花谷 学	(有)東海維持管理興業 田端 浩之 サンデック(株) 五月女勝久
関 西	(株)ケンセイ 時吉 輝 管清工業(株)大阪支店 芝田 利恭 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594	(株)交野興業 浅田 一宏	的場商事(株) 的場 広宣	(株)ケンセイ 北浦 慎也 管清工業(株)大阪支店 武内 靖樹
中国・四国	(株)環境開発公社 相川 俊治 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	丸伸企業(株) 金島 聖貴 (株)友鉄ランド 木原 真司	(株)友鉄ランド 木原 真司 丸伸企業(株) 金島 聖貴	(株)環境開発公社 相川 俊治 丸伸企業(株) 毛利 法広 フayイクリーションサービス(株) 川口 智
九 州	環境開発興業(株) 平山 和彦 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	林宗土木(株) 岡 泉	管清工業(株)九州営業所 湖上 真吾	環境開発興業(株) 永野 一男 (株)北九州環境美化 福久 雄一 林宗土木(株) 野見山康一 (株)南陽

平成 28 年度 事業計画

事業内容		場所	年月	平成28年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平成29年	1	2	3
1	総会・懇親会	第22回 中部支部					2日(木) ANAクラウンプラザホテル										○
2	理事会	日程 開催場所	12日(火) 東京(神田)			2日(木) 金沢市内					20日(木) 千葉市内						未定
3	総務委員会	委員長に一任				20日(月) 都内										○	
4	広報委員会	委員長に一任				20日(月) 都内										○	
5	技術委員会	委員長に一任			18日(水) 名古屋市内	25日(月) 名古屋市内				○						○	
6	各支部総会	東北・北海道支部			13日(金) 仙台市内												
		関東支部			13日(水) 那須塩原市内												
		中部支部			14日(木) 名古屋市内												
		関西支部			26日(火) 大阪市内												
		中国・四国支部			26日(木) 高知市内												
7	技術管理者試験 (技術更新講習含)	九州支部			13日(金) 北九州市内												
		新規	アクトインテック横地			30日～7月1日横地											
		更新	東北・北海道開催			13日(水) 青森市内											
		更新	関東開催			20日(水) 八重洲ホール											
		更新	中部開催	28日(土) 小牧勤労センター						○							
8	統括監理者試験 (統括更新講習含)	更新	関西開催														
		更新	中国・四国開催			5日(金) 丸伸企業(株)											
		更新	九州開催							○							
		東北・北海道支部			13日(水) 青森市内												
		関東支部			20日(水) 八重洲ホール												
9	穿孔研修会 試験	中部支部			28日(土) 小牧勤労センター					○							
		関西支部															
		中国・四国支部					5日(金) 丸伸企業(株)										
		九州支部									○						
		九州地区	フロッツ			7日(火) 環境開発興業(株)											
10	施工研修会	中部地区	フロッツ			23日(木) フロッツ横地											
		関東地区	フロッツ			16日(土) 管清工業(株)横浜											
		東北・北海道	フロッツ						1日(木) (株)伊藤組								
		東北・北海道	フロッツ														
		関東	フロッツ			21日(土) 管清工業(株)横浜技術センター					24日(土) 小牧勤労センター						
11	下水道展	中部フロッツ	9日(土) 小牧研修センター														
		関西フロッツ															
		中国・四国フロッツ						○									
		九州フロッツ						26日(金) 環境開発興業(株)									
		名古屋						26日～29日 ポートメッセなごや									
12	公開デモ・展示会	名称 開催日 場所				グランドオープン2016 20日～22日 東京ビッグサイト	下田デモ施工 24日(水)9:00～ 戸田研修センター	管更生技術施工展(関東支部) 20日(木) 千葉県公社「花見川終末処理場」									
13	施工実績回収・作成			回収	印刷	配布											
14	ニュース誌	2回/年発行					VOL.36号										VOL.37号

技術情報

異径管の更生

アクアインテック(株)

1. 概要

異径管の更生にしまして、管清工業(株)様のご協力のもと、社内実験を行い、その結果が良好であったため、管清工業(株)様にてJR東日本の伏び管への実施工を行いました。ここはφ230とφ450が接続された異径管で、良好な出来形となりました。

【施工日時】 2016年4月

【施工場所】 岩手県内

2. 既設管路

今回施工した管路は、φ230とφ450の異径管で、全長24.5mです。

異径の接続箇所は、事前調査の結果、管底付近で接続されて

いました(表1)。

3. 施工材料

事前に異径管施工用に加工したベースホースおよびキャリアブレーションホースを使用して施工を行いました(図1、写真1)。また、ベースホースの外側には、拡張時の過膨張によるバーストを防止するプロテクトホースを被せております。プロテクトホースはベースホースと同様に、異径に加工したものを使用しました。

4. 施工

施工は温水硬化で行い、引き込みは位置合わせを行うため、材料の異径部の上に取付管用のカメラをのせ、確認しながら行いました(写真12〜7)。

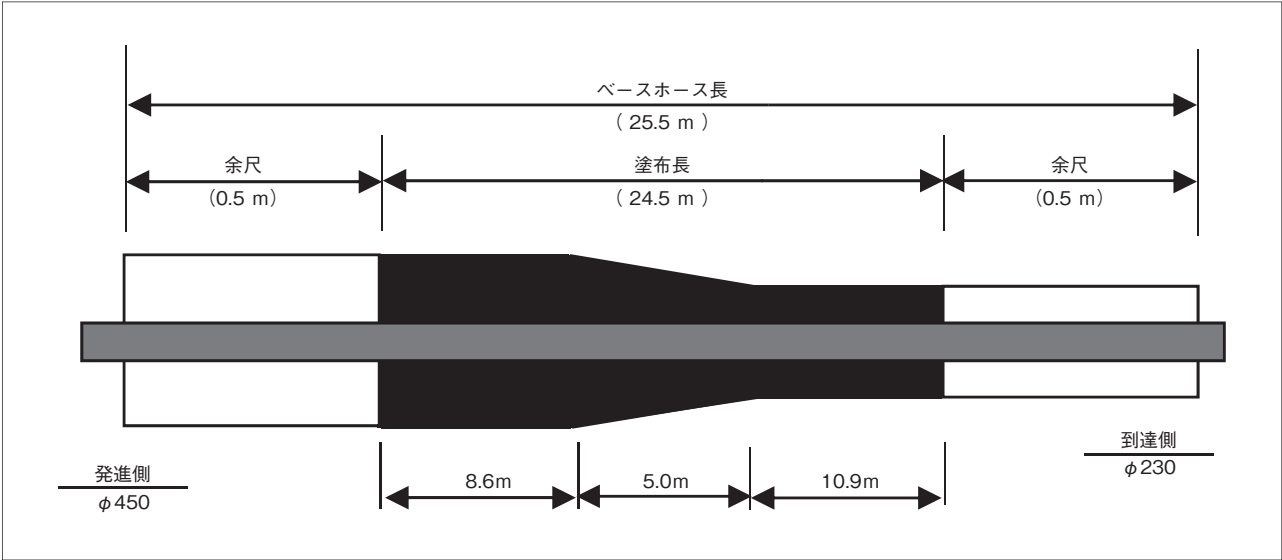
5. 出来形確認

施工後の管内確認の結果、移行部にピンホール・シワ等の不具合は確認されませんでした。

表1 既設管路

	発進側	移行部	到達側
口径	φ 450	-	φ 230
延長	13.6 m	-	10.9 m
接続	-	管底付近接続	-
写真			

図1 ホース寸法



移行部の長さを5mとしたことから、 $\phi 230$ から $\phi 450$ への周長の変化が緩やかとなっており、流下能力には問題ないと考えます。

6. まとめ

(1) 施工性

材料の引き込み工に関し、管底付近での接続のため、材料の先端が段差部分に引っ掛かることなく、施工できました。

また、位置合わせに関しては、材料の移行部分に取付管用のカメラを乗せて同時に引き込むことで、接続位置を確認しながら引き込むことができ、問題なく施工できました。

フィット圧力は、事前試験から算出した施工範囲（0・055 MPa～0・075 MPa）

の範囲以内である0・065 MPaで施工しました。

写真－1 材料外観



写真－2 引き込み状況



写真－3 位置合わせ確認用カメラ挿入



写真－4 拡径状況（ $\phi 450$ 発進側）



写真－5 養生圧力：0.065MPa

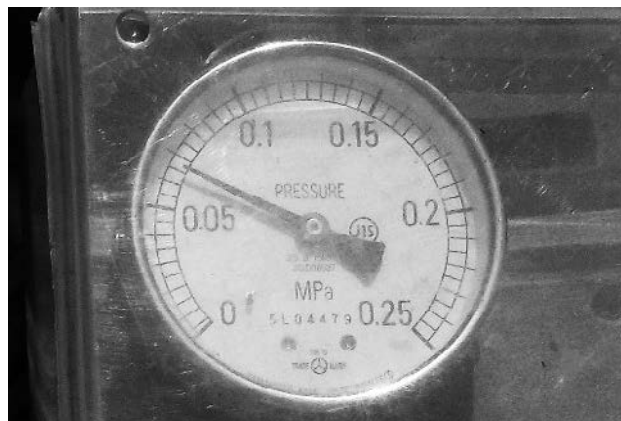


写真-6 管口仕上げ後 (φ 450 発進側)



写真-7 管口仕上げ後 (φ 230 到達側)



(2) 出来形

移行部の出来形については、プロテクトホースを被せていたことから、既定の周長以上に膨らみ過ぎることはなく、バーストの危険性はありませんでした。

管内の仕上がりについては、移行部にピンホール、シワ等の不具合は確認されませんでした。

今回の施工では、事前試験よりも移行部分の延長を長くしましたが、内面の目視検査では、緩やかに内径が変化していることから、内面の目視検査上、問題はありませんでした。むしろ、移行部の延長を長くしたほうが流下能力は確保されると思われます。

技術委員長挨拶

ご挨拶と研修会等のお知らせ

オールライナー協会 技術委員長 松本 正一



1. はじめに

技術委員長を拝命して早いもので2年目となります。

長年にわたり材料メーカーであるアクアインテックで委員長として委員会活動を進めてまいりましたが、平成27年度より協会会員である私が、オールライナー協会技術委員会の委員長となりました。

私は、平成26年度まで当協会の青年部会において部長を10年ほど仰せつかっておりました。

青年部会というと50社ほどの集まりでしたが、協会の技術委員長となると280社（地区会員含む）の意見等を聞いての活動となります。そのため、お受

写真-1 研修会のようす



けるにあたっては戸惑いもありましたが、各支部からの技術委員の協力により、この1年を乗り切ってくることができました（写真1）。まだまだ取り組んでいかないといけない問題が多数ありますので、協会の発展に向け、努力していこうと思っています。

私は、当協会スタート時8社の会員でもあります。

その頃は役所等を訪問し、工法の説明等をして相手にもわからないことも多々ありました。なかには更生工事の意味さえわからない方もみえ、仕事量もなく、どうなるのかなと思ったりもしました。

その一方、相手が「オールライナーって何？」というような感じですので、ご説明し、営業活動事はやりがいがありました。

今は、皆さん勉強され詳しくなっていますから、こちらも技術、営業面と頑張っていかなければと考えております。

写真-2 穿孔研修会のようす



2. 穿孔研修会（試験）

昨年は、各支部において穿孔研修会（試験）を実施してきました（写真2）。

これは、平成29年に改訂予定の「管きょ更生工法における設計、施工管理ガイドライン（案）」に向けた対応として、平成27年度後期より、急遽、開催を実施

してきたものです。

この研修会は、実際に穿孔作業に携わっている技術者（実務経験者）を対象として行いました。

関東、東北・北海道、中部、関西、中国地区と全5回、合計79名の受験者がありました。

今年度も、昨年度には開催しなかった九州支部（6月7日）

から始めて中部、関東、東北・北海道地区と開催し、多数の方が受験されました。

3. 小委員会活動

昨年から、技術委員のなかから数名にて、各分野に向けての活動計画を決める小委員会を設け運営しております。

穿孔研修会の実施も急でしたが、各委員のご協力によって順調に進められております。

昨年、協会員全社にアンケートを募り、お寄せいただきましたご意見ご要望にお応えできるよう、こちらも同じく小委員会を設け、技術面や営業面に関するご要望を材料メーカーでもあるアクアインテックの技術者と一緒に取り組んでいきますので、よろしく願います。

施工事例発表会を開催します！

初めての試みですが、会員各社からの施工事例を募集いたします。

これは、各社の施工経験を共有して、会員各社の技術の向上に寄与することを目的とするものです。今年度の事例でなくても結構です。過去に経験をした施工事例も含みます。

施工の準備からすべての管理項目において、問題と改善処置の方法の提案を募集いたします。

詳細は、各支部技術委員または、本部事務局までお問い合わせ願います。

募集期間は平成28年10月末日まで。なお、書式は問いませんが、フォーマットは協会ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

事務局通信

(一社)日本管路更生工法品質確保協会「下水道管路更生管理技士」について

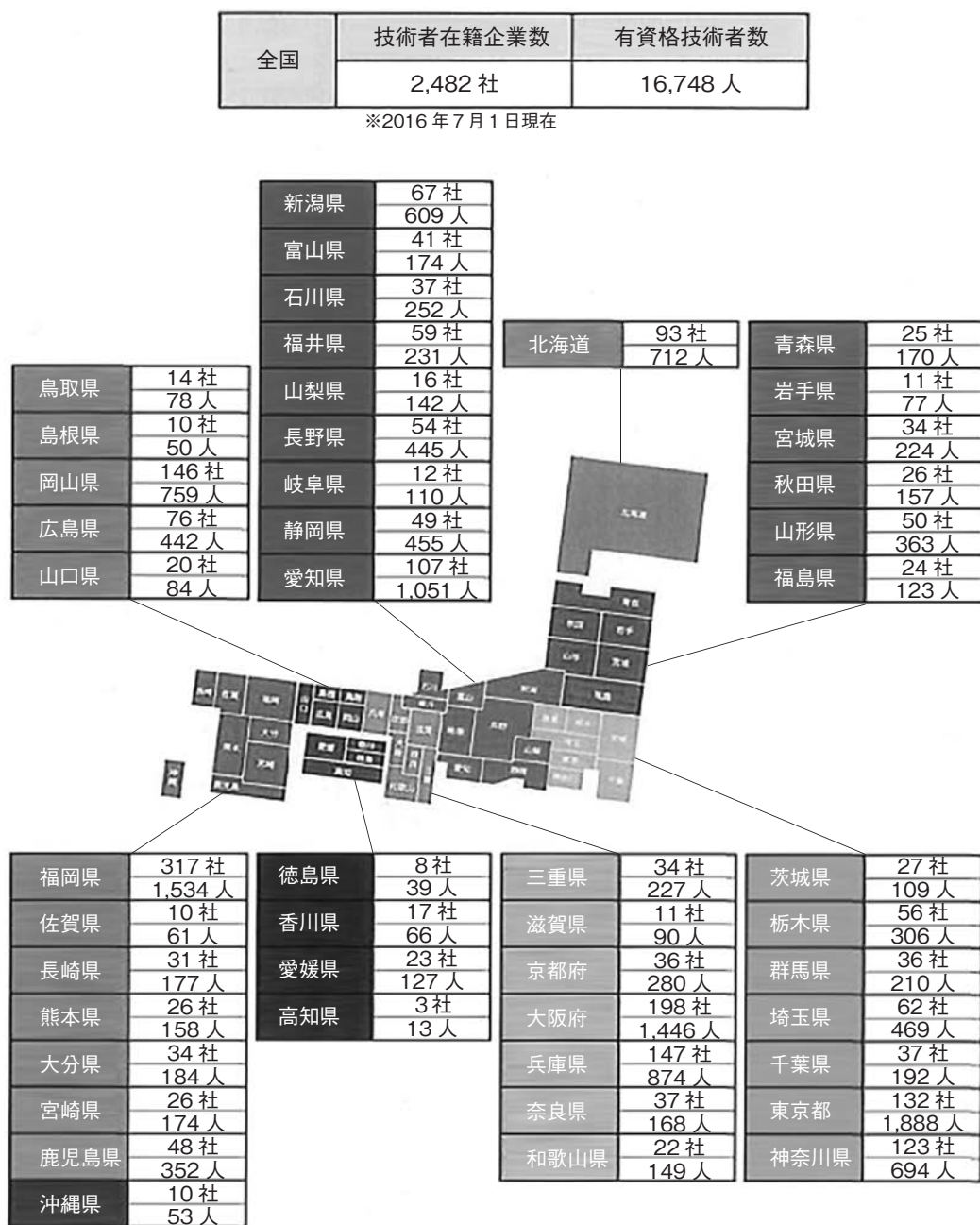
平成28年4月1日より施行されました(一社)日本管路更生工法品質確保協会による資格制度「下水道管路更生管理技士」に登録申請をされた方の状況について、このほど報告がありました。

全国2482社・1万6748名の方々が登録申請をされました(図-1)。当協会の状況は表-1に示すとおりです。

なお、今年度、更新を必要とされる方は178名になります。その内オールライナー協会で更新を必要とされる方が125名になります(表-2)。

今年度、9月以降になります。が、順次更新講習を開催いたします(品確協からの委託講習)。表-13および表-14にスケジュールを示しますので、日程を調整のうえ、ご出席をお願いいたします。

図-1 「下水道管路更生管理技士」資格の普及状況



※企業の所在地は、1社に対し本社、本店または指定された拠点から1ヵ所を対象としてその企業の所在地としている

表－1 オールライナー協会の資格保有者

支部	全登録数	
	登録者	登録会社
東北・北海道支部	69 名	15 社
関東支部	297 名	40 社
中部支部	391 名	69 社
関西支部	70 名	21 社
中国・四国支部	111 名	28 社
九州支部	101 名	31 社
合計	1,039 名	204 社

●平成 28 年 3 月 31 日までに登録申請をした方

表－2 平成 28 年度末までに更新が必要な方

支部	オールライナー工法	他工法*	計
東北・北海道支部	20 名	4 名	24 名
関東支部	39 名	10 名	49 名
中部支部	31 名	22 名	53 名
関西支部	10 名	5 名	15 名
中国・四国支部	18 名	8 名	26 名
九州支部	7 名	4 名	11 名
合計	125 名	53 名	178 名
	対象者	1 *	

●今年度、更新講習を受講する必要がある方は 125 名です。9 月以降に順次更新講習会を開催致します

※他工法の資格も有している方で、今年度更新が必要な方

表－3 平成 28 年度 品確協「下水道管路更生管理技士」更新講習会 日程（オールライナー協会受託実施）

支部	開催日	会場	講師
東北・北海道支部ブロック	9 月 15 日（木）	青森スケート場（盛運輸アリーナ）	梅田委員
関東支部ブロック	9 月 21 日（水）	八重洲ホール 301 号室	梅田委員
中部支部ブロック	9 月 28 日（水）	小牧勤労センター	寺嶋委員
関西支部ブロック	10 月 6 日（木）	(株)ケンセイ伊丹支店	寺嶋委員
中国・四国支部ブロック	10 月 14 日（金）	丸伸企業(株)	中村委員
九州支部ブロック	10 月 27 日（木）	毎日西部会館	中村委員

表－4 講習スケジュール

開始時間	時間	講習内容
8：30～	30 分	受付
9：00～11：00	2 時間	講義 認定更新講習 品確協テキストによる ・更生工法の一般、基礎知識
11：00～12：00	1 時間	修了考査〔4 択 20 問〕理解度チェック
12：00～	45 分	昼食
12：45～14：45	2 時間	講義 認定更新技術研修 オールライナー工法について ・各工法の専門知識
14：45～15：45	1 時間	修了考査〔4 択 20 問〕理解度チェック
15：45～	15 分	更新手続きの説明

●スケジュールは変更される場合があります

●どここの支部ブロックでも受講できます

●受講費用（昼食代として 1,000 円／名を徴収いたします。交通費は支給いたしません）

支部だより

札幌の風物詩 「とうきびワゴン」

東北・北海道支部

札幌にもいよいよ短い夏がやってきました。

札幌の中心部には、東西1.5kmにわたって細長くのびる都市公園「大通公園」があります。

大通公園は、ライラック、アカシアなど92種4700本の本木が

植えられ、YOSAKOIソーラン祭りやビアガーデン、そして札幌雪まつりなど、さまざまなイベントが開催され、1年を通して観

光客や市民も楽しめる公園です。

大通公園では4月下旬から10月に「とうきびワゴン」と呼ばれる屋台が並び、札幌の風物詩となっています。ちなみに「とうきび」とは、北海道の方言でトウモロコシのことです。

「とうきびワゴン」は明治時代後期に始まったと言われていいます。そもその始まりは、市民が屋台を設置して農作物を販売した



札幌の風物詩「とうきびワゴン」



甘くておいしい旬のとうきびは、子どもたちにも大人気



大通公園の1丁目～7丁目ほかに出店しています

したこととされています。かつて北海道に訪れた石川啄木はその焼く香りを題材に歌を詠んで、歴史的にも有名です。

とうきびワゴンでは、トウモロコシ、ジャガイモなど北海道の味覚を中心に販売されています。ト



宇都宮みんみん
宇都宮市内に7店舗を展開。一人前6個で230円。焼・水・揚げ餃子があり、ライスもビールもあります



ぎょうぞ専門店 正嗣
宇都宮市内に直営店が6店舗。一人前6個で210円。焼・水餃子のみの専門店です

「餃子」はもちろん、宇都宮に 来たらぜひ「巨大地下空間」へ

関東支部

宇都宮と言えば「餃子の街」。宇都宮駅を出ると餃子専門店が軒を連ね、市内には全部で約200軒の餃子専門店があります。

宇都宮餃子の最大の特徴は、白菜などの野菜がたっぷり入っており、ひき肉やニンニクの量が控え

ウモロコシは茹でトウモロコシと焼きトウモロコシの2種があり、なかでも甘辛い醤油ダレを塗りながら焼かれた焼きトウモロコシは絶品です。天気の良い日には、公

園のベンチに腰を掛けトウモロコシを食べる人の姿が多く見られます。

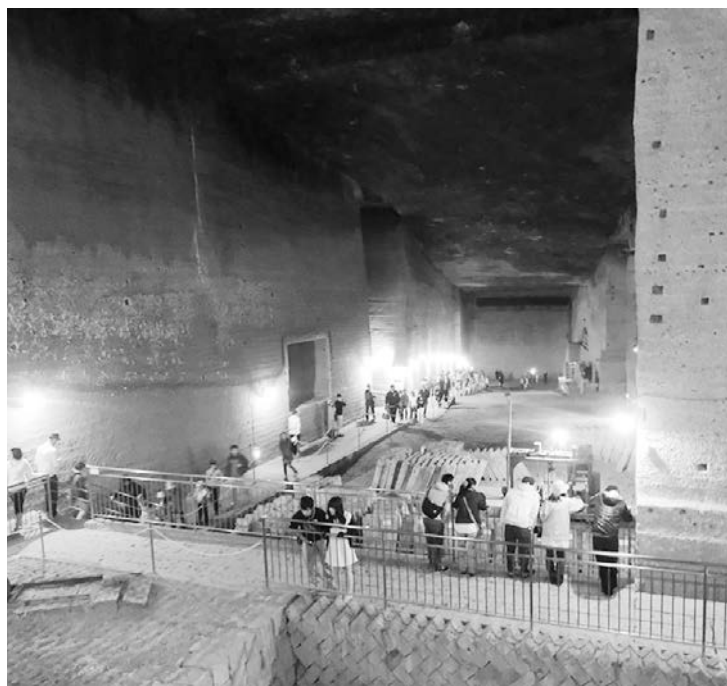
札幌にお越しの際は、ぜひ一度ご賞味あれ！

めで、さっぱりしていてヘルシーなところ。安くて美味しい庶民の味で、決して高級餃子ではありません。駅の観光案内所には無料の餃子マップや餃子食べ歩き券のついたお得なバス一日乗車券もあります。

今回は、数ある店の中でも宇都宮市民が「みんな」派、「正嗣」派などと分かれ激論を交わす、老舗のお店を紹介します。

また、宇都宮に来たらずび寄ってほしいところが、宇都宮市西部にある「大谷資料館」です。大正8年に始まった大谷石の地下採掘の跡地が公開されています。

そこは2万[㎡]にも及ぶ巨大な地下空間です。深さは30m、最も深いところでは地下60mで、そのた



大谷資料館
宇都宮市大谷町909。無休（年末年始除く）。入館料700円

め通坑内の平均気温は8℃前後。地下の巨大な建造物といった感じで、まさに圧巻です。

この地下空間は時代によってさまざまな活用がされており、戦時中は戦闘機の秘密工場、現在はB2やX JAPAN、GLAY等のプロモーションビデオ撮影、有名アーティストのコンサートやライブイベントなどにも利用されています。一見の価値がありますよ。

風光明美な街、福津

九州支部

福岡市と北九州市の中間に位置する福津市。

玄界灘に面したその北西部には、複数の海水浴場があり、夏は多くの海水浴客で賑わいます。

そのうちの一つ、約3kmにわたって続く白い砂浜と心地よい潮風から「西日本の湘南」と呼び声も高い海水浴場の福岡海岸は、福岡県内有数のマリンスポーツのメッカとして知られ、一年を通して風と波が安定していることから、ウィンドサーフィンのしやすさにおいては日本一という評判もあるそうです。

また夏の風物詩でもある花火大



福岡海岸
福岡漁港海浜公園には新鮮な魚介類を購入できる漁協直営店もある

会は、福津市の弓なりの海岸線を生かし、沖に台船を浮かべ打ち上げるため、どのビーチエリアからもその美しさを堪能するのが特徴です。

さて福津市の観光スポットで忘れてならないのが、宮地嶽神社。全国にある宮地嶽神社の総本社で、毎年220万人以上が訪れる開運商売繁昌の神社として知られています。出雲大社に次ぐ大きさを誇る直径2.6m、長さ11m、重さ3tの注連縄しめなわも圧巻です。最近では「嵐」が出演するJALのCM「光の道」でも話題となっています。神社から海に伸びる参道が夕日に照らされることで非常に



光の道
神社正面の男坂から宮地浜に至る約800mの参道は、2月下旬と10月下旬の夕刻に「光の道」となる

幻想的な風景となります。太陽の沈む位置から、この「光の道」に出会えるのは2月と10月の限られた数日間だけということも、人気に拍車をかけているようです。もちろん、その時期以外でも石段からの眺めは絶景です。福岡にお越しの際は、ぜひ足を延ばされることをお勧めします。



宮地嶽神社の大注連縄
日本一の大きさとも言われる大注連縄は、毎年年末に架け替えられる

会 員 名 簿

[] は出先機関／五十音順（各支部毎）

平成28年8月1日現在

正 会 員

東北・北海道支部 (19)

(株) 石 黒 建 設 工 業
(株) 伊 藤 組
(株) 伊 藤 鉦 業
(株) 英 明 工 務 店
(株) 亀 田 清 掃
[管 清 工 業 (株)]
環 清 工 業 (株)
(株) 北日本ウエスタン商事
協 業 組 合 ケ ン ナ ン
協 業 組 合 公 清 企 業
(株) 東 部 清 掃
東 北 環 境 開 発 (株)
仲 野 衛 生 管 工 (株)
(株) 西 田 組
[日本ハイウエイ・サービス(株)]
早 川 建 設 工 業 (株)
豊 産 管 理 (株)
松 浦 商 事 (株)
豊 興 産 (株)

関東支部 (52)

ア イ レ ッ ク 技 建 (株)
青 木 清 掃 (株)
浅 井 建 設 (株)
(株) 池 田 建 設
伊 田 テ ク ノ ス (株)
(株) 稲 元 興 業
宇 都 宮 土 建 工 業 (株)
宇 都 宮 文 化 セ ン タ ー (株)
大 蔵 工 業 (株)
(株) オ ー ケ ー サ ー ビ ス
(株) 回 王 建 興
[(株) 加 藤 建 設]
加 藤 商 事 (株)
川 上 建 設 (株)
管 清 工 業 (株)
(株) 関 東 特 殊 防 水 組
(株) 菊 地 組
(株) 協 栄 エ ン タ ー プ ラ イ ズ
共 栄 建 設 (株)
共 栄 建 設 (株)
(株) 協 同 清 美
(株) 京 浜 植 物 園
(株) 現 代 建 設
(株) コ イ デ
国 土 開 発 工 業 (株)
(株) 小 島 組
小 柳 産 業 (株)
三 喜 技 研 工 業 (株)
山 光 建 設 (株)
三 立 建 設 (株)
(一財) 上 越 市 環 境 衛 生 公 社
(株) 杉 山 土 建

中部支部 (81)

(株) ア ー ス ワ ー ク
(株) 青 山 建 設 (株)
(株) 朝 日 管 清 興 業
(株) 東 建 設 (株)
(株) 新 井 組
(株) イ ー ス タ ン
市 川 土 木 (株)
(株) 岡 崎 工 業
(有) オ ワ リ
(株) 尾 張 ク リ ー ン パ イ プ
角 地 建 設 (株)
勝 間 田 建 設 (株)
(株) 加 藤 建 設
(株) 加 藤 建 設
(株) 金 沢 市 清 掃
(株) 川 口 組
[管 清 工 業 (株)]
[(株) カ ン ツ ー ル]
北 川 工 業 (株)
日 下 建 設 (株)
(株) 神 稲 建 設
(株) ク リ ン
(有) 肥 田 建 設
(株) 古 賀 ク リ ー ナ
五 光 建 設 (株)
五 曠 建 設 (株)
小 林 建 設 (株)
(株) 剛 建 設
(株) 齊 藤 組
(株) サ ク ラ ダ
サ ン デ ッ ク (株)
(株) 篠 川 組
清 水 口 建 設 (株)
西 遠 建 設 (株)
大 幸 住 宅 (株)
大 伸 建 設 (株)

関西支部 (28)

新 井 建 設 (株)
石 坂 建 設 (株)
(株) 交 野 興 業
(株) 川 崎 組
[管 清 工 業 (株)]
京 環 メ ン テ ナ ン ス (株)
京 阪 神 道 路 サ ー ビ ス (株)
(株) ケ ン セ イ
最 上 建 設 (株)
(株) 末 廣 興 業
大 幸 道 路 管 理 (株)

(株) 石川工業業
上野建設工(株)
木本土木建(株)
協同建設(株)
ケ一エス技建(株)
祥正建設(株)
(株) 鈴木木組
副島建設工業(株)
(株) 部大業起
中テック工業(株)
(有) 東洋光設
(株) 井洋工業所
(有) 八政建設組
(有) 福田岩組
(株) 森本工業業(株)

中国・四国 (15)

(株) 伊予建設清
(株) ウォーターラム設
(株) 延田建設所
(株) 大竹山工業(株)
岡田石材設(株)
海生建設業(株)
(株) 繁山興業
新日本エンタープライズ(株)
新和建設工業(株)
(株) 寺岡建設組
(株) 前田建設(有)
マツバ建設(株)
三谷建設(株)
山口建設(株)

九州 (21)

(有) アク口ス
飯盛運輪(株)
(株) 石橋建設(株)
(有) 大久保商
(有) 小川内重
(株) 金子組
(株) 環境特
(株) 九管通
(有) 協和建設
(有) 協和掃企
(有) 古賀建設
(有) 正和業
(株) 那須商
(株) 野田建設
(株) 福津建設
(株) 古山土木
(有) 眞弘建設
(株) 丸福建
吉村興業(株)

(有) 天山環境開業
(株) ナインステイッ
(株) 長崎環境美
(株) 中島工務店
(株) 日建総合建設
(株) 野方菱光(株)
(株) 林宗土木業
(株) 福重産業(株)
(株) フジエアテック
(株) ホクエイ業
(有) 細川工業(株)
(有) 前田興業(株)
(株) 丸新機工(有)
(有) 友興

賛助会員

(株) カンツール
(株) 南陽
(株) 北菱

特別賛助会員

北野建設(株)
T S U C H I Y A (株)
日之出水道機器(株)

特別会員

アクアインテック(株)

地区会員

関東 (13)

(株) エスケシー技術
(株) 尾崎建設
(株) 加藤組
(株) ダイトウア
(株) 田村工業所
(株) テックアサヒ
(株) 中澤組
(株) 日東建設
(株) フジオ工業
(株) 松浦建設(株)
(有) 丸要建設組
(有) 三浦建設(株)
ミツワ建設(株)

中部 (7)

(株) 足羽建設
(株) カネトモ
(株) 辰野建設工業
(株) 田村建設
(株) 東城組
(株) トスマク・アイ
(株) 日拓

関西 (18)

(株) 尼崎浄水工業所

大東衛生(株)
大明道路管(株)
武田興業(株)
(株) 司興業
(株) 永川組建設
(株) 西山組
(株) 日本土木工業(株)
[日本ハイウエイ・サービス(株)]
(株) N E O D A I S E I
(株) 平野組
(株) 平成建設機
(株) 榎木工業業(株)
(有) 益田工業事
(株) 的場商工業
(株) 山本工組
(株) 友興組
吉野建設(株)

中国・四国支部 (21)

(有) アースウイング
(株) 愛亀
(株) 青木工業運輸(株)
(株) 綾野工務店
(株) 環境開発公敷
(株) 関西防排水工業社
[管清工業業(株)]
(株) クリ一ン
(有) 三備建設(有)
(株) 妹尾産業(株)
(株) 中国特殊
(株) 友鉄ラード
(有) 中村興業
(株) フマイクリーンサービス
(株) 蓬萊組
(有) マツジョウ
丸伸企業(株)
(株) ミテック
(株) 三次衛生工業社
(株) ヤクシ

九州支部 (31)

(株) 石橋高組
(株) 環境開枕興業組
(有) 環境整備セ一
(株) 環境整備来恒産
[管清未工業業(株)]
(株) 北九州環境美化
(有) 九興建設工業一
(株) 九州事業セ一
後藤建設(株)
(株) 小西建設工業
(有) 西部建設工業
(有) 山興建設工組
杉浄水本設理
(株) 武末建設工業

展示会出展報告

◎メンテナンス・レジリエンス TOKYO2016

インフラの維持管理やプラントメンテナンス、事前防災・減災対策等に関する六つの専門展示会で構成される「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2016」(旧ものづくり展)が7月20日(水)

22日(金)にかけて、東京・江東区の東京ビッグサイトで開催された。当協会はこのうち「インフラ検査・維持管理展」に出展し、オールライナー工法などのPRに努めました。

当協会ブースには、民間企業の方を中心に1003名の方が来場してくださいました。展示内容は

サンプル品展示と接客説明でしたが、下水道展とは違った雰囲気の中、熱心に説明を聞いていただき、大変有意義な3日間となりました。

◎下水道展'16名古屋

今年度の下水道展は7月26日(火)7月29日(金)にかけて名古屋市港区のポートメッセなごやにて開催されました。

今年はこれまでと趣向を変え、

協会員やブースへの来場者がくつろげる場を提供することにしました。2小間を増加して、座って歓談していただけるスペースを設けました。下水道展全体の入場者数が期間中3万5393人のなか、当ブースには4日間で1000名弱の方が訪れてくださいました。

展示では、熱心に説明を聴いてくださる来場者も多くみられ、相応の感触を得ることができました。また、全国から協会員の方々

も来場くださり、それぞれの目的を果たしたと考えています。

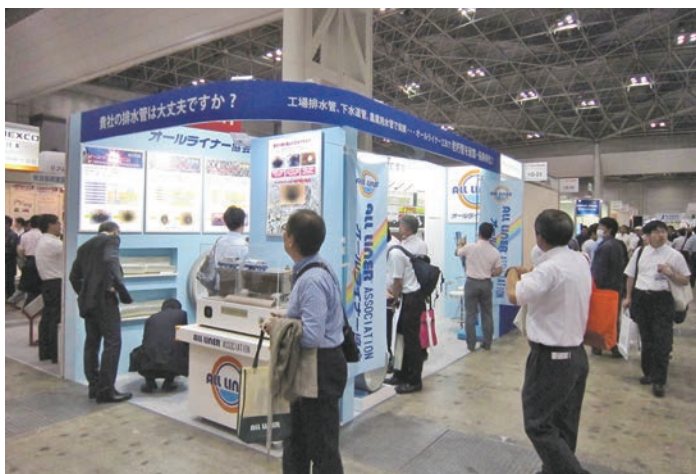
技術委員、メーカーの方々も例年のイベントを楽しみながら熱心に対応をいただき、感謝を申し上げます。

◎下水道管更生技術施工展 2016千葉

下水道管渠等を非開削で修繕する技術や管内調査技術等を一堂に集めて実演展示する「下水道管更生技術施工展2016千葉」が10月20日(木)に千葉

市美浜区の千葉県印旛沼流域下水道花見川終末処理場で開催されます。関東地区での開催は、2008年の埼玉県中川水循環センター(三郷市)での開催以来8年ぶりとなります。

当協会では、関東支部会員各社のご協力を得て今回も出展し、実演展示等を通じて協会各工法の品質の高さを来場者にアピールする予定です。



メンテナンス・レジリエンス TOKYO2016



下水道展 '16 名古屋 ブース外観



下水道管更生技術施工展 2015 岡山でのようす